

●グローバルキャリアプログラム海外派遣成果

派遣期間 2022年8月~2022年12月(5か月間)
 派遣目的 英語・中国語の実践的語学力の修得、グローバルビジネスで活躍できる能力の習得
 派遣事業の内容 語学・専門研修を行い、最後の2週間は現地の企業などでインターンシップを実施する

豪州コース(TOEICスコア)

派遣年度	参加人数	渡航前平均点	渡航後平均点	平均点比較(UP)
2022	31名	608.81	701.41	92.6

中国コース(HSK 受験結果)

派遣年度	参加人数	渡航後合格者(級)	合格人数
2022	5名	6級	2名

●海外短期研修

派遣期間 人数 2023年2月4日~2023年2月25日(3週間) 20名
 派遣目的

- ・ 海外の社会や文化に接することで、異文化と多様性への理解を一層深め、異文化対応能力と国際的な視野を涵養する。
- ・ 研修先の主要言語の如何を問わず、グローバル人材として不可欠な英語を使ったコミュニケーション能力の必要性を理解し、英語によるコミュニケーション能力を向上させる。
- ・ 柔軟な異文化への対応能力や英語でのコミュニケーション力を用いて研修先のアクティビティに参加し、卒業後も社会の様々な場面で通用する国際的に協働する力を涵養する。

 派遣事業の内容 国際コミュニケーション学科の協定校であるフィリピンのエンデラン大学で実施するマンツーマン・レッスンを中心とした短期語学研修プログラム。

海外派遣の成果 (2023.10.23追記)

参加者の声

- ・ 私は、今回の研修を通して英語力を向上させることができました。英語力の向上といっても、英語をペラペラに話すことが可能になったということではありません。私は英語で話すことに対して抵抗感がありました。自分の英語に自信がなかったのです。しかし、マンツーマン授業で英語を話すことの楽しさを知ることができました。エンデラン大学の先生は、「Don't be shy!」とよく口にしていました。そのため、自ら積極的に発言し、わからないことは分からないということができました。自分自身の成長へと繋がったと思います。英語で会話をすることで新しいことを知ることができ、自分にはない価値観を知ることができました。
- ・ 今回のフィリピンでの研修が、私にとって初めての海外経験になりました。私は海外に対して「こわい」という印象を持っていました。なぜなら、文化も言語も異なる自分の知らない未知な世界だからです。フィリピンでは、日本語以外の言語に囲まれ、英語でコミュニケーションをたくさん取る機会がありました。また、自分と異なる「あたりまえ」を持った人にたくさん出会い異文化に触れました。この3週間の生活を通して「異なる」ということへの違和感は薄れていきました。全てが新鮮で1日1日が濃く、自分にとって、とても価値のある経験でした。
- ・ フィリピンに来てから1週間目は、生活の不便さに驚き、早く日本に帰りたいたいと思っていました。しかし徐々に新しい環境に慣れて、どうしたらもっと快適に過ごせるか考えて工夫するようになりました。そして最終的には、まだフィリピンにいたいと思うほど、フィリピンの生活に適應できました。今回の研修をやり切ったことで自分に自信がついた気がします。新しいことにチャレンジしなければもったいないし、あえて快適ではない環境に身を置くことでさらに成長できると思えるようになりました。